

令和7年度 合志市立合志小学校グランドデザイン

日本国憲法・教育基本法・学校教育法・学習指導要領

菊池教育事務所取組の方向

「夢を実現し 未来を創る 菊池っ子の育成」

熊本県教育振興基本計画
熊本県教育庁各課取組の方向

合志市学校教育努力目標
「志合わせて夢実現プロジェクト」を踏まえた
小中一貫教育の推進

合志市教育基本テーマ

「未来を拓く心豊かな人材をともに育む」

【学校教育目標】 郷土に誇りを持ち 未来を拓く 心豊かな子どもの育成
～ 夢と目標 努力と挑戦 自信と誇りを身に付けた子どもを育てる ～

【学校の経営方針】

- 社会を担うかけがえのない子どもたちの、夢の実現をサポートする。(キャリア教育の推進)
- すべての教育活動の中で、人権教育を基底に据えた教育活動をめざす。(人権教育の充実・支持的風土の養成)
- 教職員は情熱と誠意を結集して、知・徳・体における子どもたちの確かな成長をめざす。
- 学校・家庭・地域は連携して、子どもが誇りに思う合志小学校づくりに努める。(人権教育・特別支援教育、道徳教育を基盤として)

【R7年度 重点努力目標：「共通実践事項の徹底」】

教職員一人ひとりの「本気」と、一つ一つの「徹底」を結集した組織力で、規範意識のある子どもを育てる

- 1 学習規律の共通実践と家庭学習の定着
- 2 子どもの主体的な活動の推進
- 3 子どもの自己肯定感の向上 ※ (目標：県学力調査定着率及び意識調査結果の学年総合が県平均以上)

◎教職員による目標設定と評価・改善 (昨年度の県学調査、CRTの実態把握)
◎学校総体による学力向上検証改善サイクルの確実な実施

児童の実態

- 明るく素直であり、元気なあいさつができる。
- 規範意識や学習規律が整わないという課題がある。
- 課題に対して、主体的に解決していこうとする意欲が課題である。
- 子どもの自己肯定感に差が大きく、不登校の1つの要因になっている。

三小共通めざす十二歳の姿 (めざす児童像)

働き (知)・勇き (徳)・根き (体)

- 夢 (目標) に向かってがんばる子ども
- 気づき、考え、行動する子ども
- 何事も誠実 (まじめ) に取り組む子ども
- 笑顔で進んであいさつする子ども
- 学校や地域に誇りを持つ子ども

保護者・地域の実態

- 保護者は、授業参観・学校行事等への参加は多いが、PTA活動等、一部の保護者の負担となっている傾向がある。
- 地域の方は、学校教育活動に非常に協力的であり、挨拶運動や地域ボランティア活動等、地域で子どもを育てる環境ができています。
- 農業が盛んであり、歴史的文化財が残っており、地域を愛する気風にあふれている。

幼保等小中の連携

中学校区における学びの連続性を活かした小中一貫教育の創造
合志中学校区共通研究テーマ「主体的・対話的で深い学び」のある授業改善を目指して」

キャリア教育の推進

育てたい資質能力 「自律する力」 「挑戦する力」

働き (知)

主体的、対話的で深い学びの実現

- 「めあて」「まとめ」「振り返り」の確実な実施
- 授業終末15分間の習熟時間の共通実践
- 子ども自身が主体的に学ぶ授業の展開 (対話・ロイロノート等を活用)
- タブレット及びデジタルドリル等の効果的な活用
- ★学習規律の共通実践
 - ・「KOSHI」体の徹底 ・「し合い学習」の推進
 - ・「聞く」「話す」などの基本的な学習態度
- 読書活動の推進 (熊日電子版の活用も含)
- 学年共通による家庭学習
「こうしスタディプラン」による主体的な家庭学習 (10分×学年+10分)
- ★家庭学習の習慣化
復習、予習などを中心とした家庭学習の計画を子ども自身に立てさせる

勇き (徳)

自分をみつめ、よさに気づき、自他を大切にする (自己肯定感の向上)

- 「夢と目標」をもって、夢の実現に向かって「努力と挑戦」を実感させる
- SDGsによる児童会活動の推進 (ボランティア活動の充実)
- 自己肯定感の向上のための自信貯金の取組
- いじめを許さない雰囲気を作る学級経営の充実
- ★生徒指導の共通実践と規律を守ろうとする「隠れたカリキュラム」の創造 (規範意識の向上)
- ★無言清掃と無言入退場の徹底
- 不登校児童の学力保障と居場所づくり
 - ・教育相談、ケース会議等の関係機関との連携
 - ・タブレット活用
- 安心して学べる教育環境の創造
 - ・「認め」「励まし」「褒める」教育の推進
 - ・言語環境の整備 (ことば教育の推進)

根き (体)

基本的生活習慣の確立及び体力向上

- 安全教育の推進
 - ・自他の生命尊重の態度育成
 - ・危険予測、危機管理能力の育成
 - ・防災教育の推進
 - ・通学路、歩行の仕方の再点検
- ★体育学習と体力向上の取組の充実
 - ・体力調査をもとに実態に即した授業内での常活動の共通実践
 - ・運動量を確実に確保した授業
- 健康教育の充実
 - ・心のケアの充実 ・健康管理能力の育成
 - ・歯科保健指導の充実
- 食に関する指導の充実
 - ・給食の時間を活用した食育の推進
 - ・家庭や地域と連携した食育の推進
 - ・マナーや感謝する気持ちの育成

五者連携及び地域のために取り組む合志っ子

地域への発信

- 親の学びプログラム ○学級懇談会
- 合志中学校区学校運営協議会 ○学校HP
- 学校・学級便り・PTA新聞
- 学校評議員会 ○民生委員との会合

地域との交流

- 総合的な学習の時間 ○ホタル祭り
- 保育園・幼稚園との交流
- 竹迫観音祭り ○地域学校協働活動
- 小小、小中の連携

地域人材の活用

- 読み聞かせボランティア
- 赤ペン先生 ○道徳GT
- 地域見守り・花植え活動
- 地域と連携したクラブ活動

特別支援教育の推進 全ての子どもたちの生き生きとした学校生活および将来を保障する 一人一人が尊重させる教育の保障

人権教育の充実

自己肯定感を高め、お互いの思いを伝え合い、ともに育つ児童の育成